

令和4年度4月の教育活動の様子

【出席状況】

○4月6日（水）から5月9日（月）までで5日以上欠席をした児童・生徒の割合

- ・小学校 1.11% [0.91%（令和2年度） 30日以上欠席]
- ・中学校 4.78% [4.50%（令和2年度） 30日以上欠席]

[令和2年度児童・生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査]

○4月6日（水）から5月9日（月）までで5日以上コロナ不安を理由に登校していない児童・生徒の割合（学級閉鎖を含まず）

- ・小学校 4.40% [5.44%（令和3年9月3日調査）]
- ・中学校 2.31% [1.05%（令和3年9月3日調査）]

○欠席した児童・生徒に対して家庭への連絡、家庭訪問といった支援を行っている。すべての学校において不登校の早期発見、早期支援を行う必要がある。

【土曜公開】

○5月7日（土）までに、すべての小中学校で今年度最初の土曜公開授業を行った。

- ・新型コロナウイルス感染症対策として、公開の場合でも、オンラインを併用したハイブリット型の参観にしたり、引き取り訓練を学年ごとに実施したりする工夫をしている。
- ・参加した保護者からは、「直接学校の授業の様子が見られて嬉しい」「学校での子供の様子がよく分かり安心した」といった声が聞かれた。

【タブレットの活用】

○学級閉鎖中の活用

- ・令和4年4月以降、新型コロナウイルス感染症により12学級が学級閉鎖となった。5月10日現在学級閉鎖中のどの学級においても、学びを保障するため、タブレットを活用したオンラインによる学習を行った。

○授業中のタブレット活用

- ・タブレットを使った授業が日常的に行われている。教科学習だけでなく、総合的な学習の時間や行事等においても、オンラインで外部の方と交流したり、他学年の発表をタブレットで見たりするなど積極的な活用が見られた。



【今後の対応】

○小学校で12校、中学校で6校が、春の運動会を予定している。

- ・身体接触を伴う種目の変更、参観する保護者の数を制限する等の新型コロナウイルス感染症対策を徹底する。
- ・今後、運動会練習に入る時期から、気温の上昇が予想されるため、熱中症対策について注意喚起する。

○全小・中学校において、6月から水泳指導を予定している。

- ・5月17日（火）の学校安全教育研修にて、新型コロナウイルス感染症対策を含めた安全な水泳指導について研修を行う。